



校報

水糸者

No. 1289

元年度・第148号

1日は「教育振興大会」です ～多くの方々からのご参加を期待しています！～

2月1日の13時から、セシリアホールで『第14回洋野町教育振興大会』が開催されます。

今回も各地区から合わせて、本校分だけでも140名ほどの保護者の皆さんが参加されます。

今回も種小っ子の活躍を象徴するように、今年度も多くの部門で種小っ子達が表彰される事となっています。(校報での受賞者の紹介は後日行います)

今年度の記念公演は、オリンピック競泳で金メダルを獲得した金藤理絵さんの「這い上がる力」です。金藤さんは金メダルに至るまで、いろんな苦勞を乗り越えてきた方ですので、感動と勇気、正しく生きていくための多くの示唆を与えてくれるはずです。

今後は先行き不透明な時代となる行く事が予想されています。

そのような時代を生き抜いていくためにも、あらゆる困難に遭遇しながら、くじけずにやり抜き金メダルを獲得し、多方面で大活躍されている金藤さんの講演は、お子さんの子育てについても、多くのヒントや示唆をいただけることと期待しています。

各地区割り当て人数の他にも、当日の参加も可能となっていますので、子育てのヒントとして、ぜひ今回の講演も有効に活用していただきたいと思っています。

なお、今回の教振大会では、「**情報メディアとの上手な付き合い方 ～輝く笑顔 未来へつなげ！～**」と題しての、**種市実践区の実践発表**も予定されています。



表彰や講演会のためにセシリアホールに行くときには、**お子さんに必ず『マスクを着用』**させるようお願いします。

平成25年度の講演は、歌手のアグネス・チャンさんの「未来を担う子どもを育てる」と題しての子育てや生き方についての素晴らしい講演でしたね。

あの時の講演は、800名を超える町民でセシリアホールが満席となっていました。アグネス・チャンさんの講演の概要を再度掲載(裏面)しましたので、思い出しながらご覧になってください。

あの時の講演は、これまで校報で何度も繰り返し掲載してきた「自己肯定感」や「親子の愛着形成」、「非認知能力」などの「伸びる子と伸び悩む子の違い」の根底にある重要な要素を、自身の例を赤裸々に具体的に示しながらの大変示唆に富んだすばらしい講演でした。

「第8回洋野町教育振興大会兼第8回洋野町生涯学習推進大会」での、アグネス・チャンさんの講演内容（要旨）

演題：「未来を担う子どもを育てる」

平成26年2月1日

- ・子どもにプレッシャーをかけ過ぎると反発したり「どうせ僕なんか」という子に育つ。「自分が嫌い」が良くない。自分を好きにさせないといけない。自尊心、プライドを高めることが大切。
- ・自分に誇りがある子には、心に余裕がある。だから、人の喜びも自分の喜びになれる。謙虚になれる。失敗を恐れない、人のためになる人、人に聞ける人、弱い子を助け、励ましてくれる人…。そんな子に育っていく。
- ・心に余裕がない場合、差別された人は、差別をする人になる。いじめなどで他人が困った姿をみて、優越感を持つ。しかし、その優越感は長続きしない。だから悪質化と連鎖が終わらない。他人のせいにする子となり「言い訳人生」となる。
- ・自分には医師となった姉を含め、優秀な二人の姉のせいもあり、大きな劣等感に苛まれたが（3週間も風呂に入らなかったなど）、中学校時代に行ったボランティア活動が転機となった。
- ・障がい者施設を訪問し、狭い世界しか見ていなかった自分に気づいた。余裕のない時は自分の事だけを考えているものだ。
- ・違いを認められる事は「禍」ではなく、「恵み」であると考えてる。
- ・「おかげさまで」という言葉を使えない人は、多くの人に囲まれてもさみしい。

♪ お願い、カメさん ♪



昇降口に掲げてある
保健委員会作成の
「手洗い」ポスター

全国的に未だに猛威を振るっているインフルエンザですが、本校ではインフルエンザ『り患児童数0人』の状態が続いています。

（今シーズン〔11月～1月29日現在まで〕の罹患児童は9名です）

本校で大流行となっていない理由はいくつかありますが、その1つに保健委員会（委員長：庭 秀佳さん）が呼びかけ続けている『換気』や『手洗い』の放送も功を奏しているのでしょう。

休み時間や掃除が終わった後に、感染症から身を守る正しい手洗いの仕方を教える『♪お願い、カメさん♪』の曲に合わせて、今日も種小っ子は丁寧に手洗いを続けています。

保健委員会のこれらの活動は、中国を中心に大流行している『新型コロナウイルスによる肺炎』の予防にもつながっています。

体調不良を訴え、保健室にくる子どももじわじわ増えて来ています。今度の週末の過ごし方も十分にご注意してください。



本校では手洗いだけでなく、そうじや集会のような、人が集まる場所でのマスク着用も徹底しています